

♪ ワークショップの特色…工夫すること

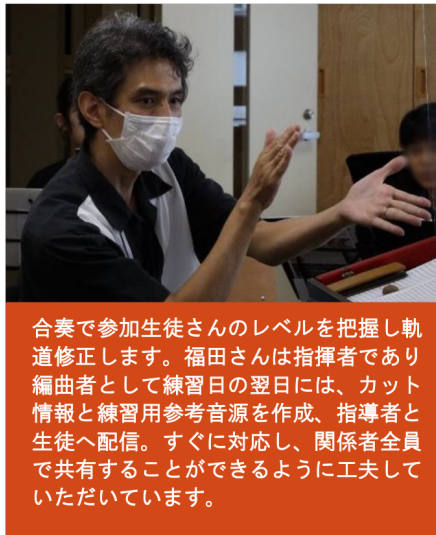


指導者同士の連携

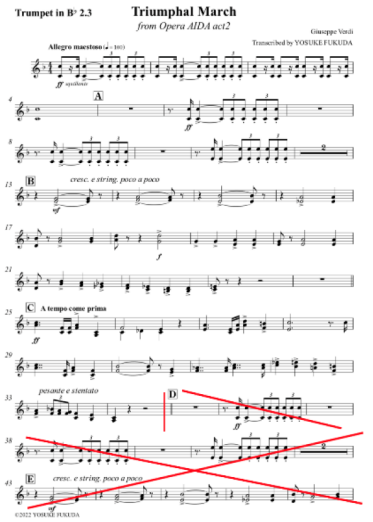
近田めぐみさん

二人で協力し、個人でも練習できるように指導者自ら演奏を吹き込んでその音源を生徒さんへ配信。

下田捺生さん



合奏で参加生徒さんのレベルを把握し軌道修正します。福田さんは指揮者であり編曲者として練習日の翌日には、カット情報と練習用参考音源を作成、指導者と生徒へ配信。すぐに対応し、関係者全員で共有することができるように工夫していただいています。



みんなで作り上げる 合奏体験の場



クラリネット
音大生 橋本奈瑠さん

～年齢の近い関係～
部活のことや将来のことを楽しそうに会話する場面も見られます。

この日は、白石高士教育長が視察。合奏の様子や子どもたちの表情を見ながら「どんどん音が違っていきのがよくわかりました」とコメントを頂きました。



会場の設営・撤収にも積極的に参加する生徒さん



合奏練習を保護者にも公開（人数制限）

金管

分奏

木管



生徒さんの感想

- ♪ 全体で合奏をしてみて曲の全体像が分かりました。家でもたくさん音源を聴いて練習したいです。
- ♪ 自分がどのタイミングで入るかを知れたので良かったです。合奏をして改めて気づいたこと、できなかったことをきちんと確認しておこうと思います。
- ♪ 福田先生の指示がとても分かりやすかった。分奏のときに、音符の1つ1つのふき方を注意して吹くととても難しかった。